

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み行動計画
社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会	1~3,9,10,47,50~53,67	子どもの心の診療医 目的・内容:子どもの心の発達や発達障害の早期診断と対応、思春期の性の悩みとその対応、虐待への具体的対応について学ぶ 対象者及び対象者数:子どもの心の診療に関心を持つ一般小児科医、精神科医 開催数(配布数):1回 効果:第一線で診療にあたっている開業小児科医が、子どもの心についての理解を深めることができた	2,17,18,19,28,35,36	周産期における倫理を考える 目的・内容:周産期医療の現場から発せられる倫理的問題を共に考える 対象者及び対象者数:医師・助産師・看護師ほか50名 開催(配布)予定数:1回
		日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容:子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行った。 対象者及び対象者数:行政機関、大学・短大等教育機関、研究機関、関係団体 等 開催数(配布数):研究紀要第44集としてまとめ、2,000部配布した。	4,5,7,8,34,52,54	母子栄養講座～生活習慣病をめぐって～ 目的・内容:食習慣・生活習慣の歪みによる健康問題について、最新知識、栄養士の役割を学ぶ 対象者及び対象者数:自治体・保育所等の栄養士80名 開催(配布)予定数:1回
		情報提供 目的・内容:子ども家庭福祉に関する各種情報の提供(ウェブサイト「愛育ねっと」による情報提供を含む)、「母子保健情報」の発行(第55号:子どもの心Ⅱ、第56号:食育) ※日本子ども家庭総合研究所図書館で所蔵する子ども家庭福祉、母子保健領域の図書資料の閲覧 対象者及び対象者数:子ども家庭福祉関係の機関、研究者等、母子保健関係の機関、研究者等希望者 開催数(配布数):各号2,000部配布した。来室者318名、文献複写受付210名(1,114件) 目的・内容:「日本子ども資料年鑑2008」の編集 対象者及び対象者数:母子保健・福祉、教育等に従事する人ほか	1~3,9,10,47,50~53,67	第2回 子どもの心の診療医研修会 目的・内容:子どもの心の発達や発達障害の早期診断と対応、思春期の性の問題、虐待への具体的対応について 対象者及び対象者数:小児科医・精神科医300名 開催(配布)予定数:1回
				日本子ども家庭総合研究所における研究活動 目的・内容:子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の問題をテーマに研究を行う。 対象者及び対象者数:政府機関、地方自治体、児童相談所、保健所、研究・教育機関他

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
				情報提供 目的・内容： ・子ども家庭福祉に関する各種情報の提供（ウェブサイト「愛育ねっと」による情報提供を含む）、対象＝子ども家庭福祉関係の機関、研究者等 ・「母子保健情報」の発行（第57号：母と子のアレルギー、第58号：妊産婦健診・乳幼児健診）、対象＝母子保健関係の機関、研究者等 ・日本子ども家庭総合研究所図書館で所蔵する子ども家庭福祉、母子保健領域の図書資料の閲覧、対象＝希望者
				情報提供 目的・内容：「日本子ども資料年鑑2009」の編集 対象者及び対象者数：母子保健・福祉、教育等に従事する人ほか
日本子ども健康科学会（子ども心・体と環境を考える会）	13,15	研究会誌「子どもの健康科学」第7巻2号発行 目的・内容：第4回・5回テーマ別研究会（「不登校の行動論的予防に向けての挑戦的提案(1)」 「エイボン両親と子どもの縦断研究（ALSPAC）ーイギリスの大規模出生コホート研究現地調査報告ー」について、演者が論文化した研究会誌を作成 対象者及び対象者数：本会会員（医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ）に配布。一部の図書館に謹呈 開催数（配布数）：350部を発行、配布 効果：テーマ別研究会で報告された現場での実践や見地を、学会誌の形で広く伝達することができた。	7,15,16	テーマ別研究会の開催 目的・内容：平成20年4月19日（土）第6回を開催（テーマは『子どもを喫煙による被害から守るために』）。 対象者及び対象者数：本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、各回50人の参加を見込んでいる 開催（配布）予定数：1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	13,15	研究会誌「子どもの健康科学」第8巻1号発行 目的・内容:第8回学術大会の講演やセミナーおよびシンポジウム(子どもたちの発達を促すための家族機能は?)について演者が論文化した研究会誌を作成 対象者及び対象者数:本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布。一部の図書館に謹呈 開催数(配布数):350部を発行、配布 効果:学術大会で報告された実践や知見を、学会誌の形で広く伝達することができた。	7,15,16	研究会誌「子どもの健康科学」の発行(第9巻1号・第9巻2号) 目的・内容:第9巻1号は「第9回学術大会特集を予定 第9巻2号「わが国におけるタバコの広告、販売促進及び後援(スポンサーシップ)の実状-青少年の喫煙開始防止対策を阻害するもの-」「禁煙環境の実現に向けての活動」「包括的アプローチ(薬物療法・認知療法・行動療法を含む)による禁煙のコミュニティ支援」に関するテーマ別研究会の報告を含む予定 対象者及び対象者数:本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布し、一部の図書館に謹呈予定 開催(配布)予定数:350部を発行、配布予定
	13,15	研究会誌「子どもの健康科学」第8巻2号発行 目的・内容:第4回・5回テーマ別研究会(「不登校の行動論的予防に向けての挑戦的提案(2)」「子どもの成長を見守りながら異常を見つける」)について、演者が論文化した研究会誌を作成 対象者及び対象者数:本会会員(医療・教育・福祉・その他の多分野に及ぶ)に配布。一部の図書館に謹呈 開催数(配布数):350部を発行、配布 効果:テーマ別研究会で報告された現場での実践や見地を、学会誌の形で広く伝達することができた。	15,16	第10回学術大会開催 目的・内容:平成20年12月6日(土)・7日(日)横田雅史大会長(愛知みずほ大学人間科学部教授)の下で開催予定。テーマは「今、子どもたちの輝きを求めて」。シンポジウム・招待講演を企画し、一般演題も募集する 対象者及び対象者数:本会会員と非会員。医療・教育・福祉・その他の多分野から、のべ300人の参加を見込んでいる 開催(配布)予定数:1回
	15,16	第9回学術大会開催 メインテーマ:「21世紀の子育て・教育・医療をどうする」 目的・内容:平成19年11月23日(金・祝)。大矢幸弘大会長(国立成育医療センターアレルギー科医長)の下で開催。シンポジウム3つ、招待講演1つ、ポスターセッション22題等が行われた。 対象者及び対象者数:本会会員に加え、非会員も参加。医療・教育・福祉・その他の多分野に及び、のべ150人が参加した 開催数(配布数):1回 効果:子どもたちを取り巻く環境、生活習慣等について、学校、医療、家庭、社会のあり方、などについて活発な意見交換が行われた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
全国助産師教育協議会	2,3,9,10 「思春期の保健対策の強化と健康教育の推進」に関する助産師教育の検討	第43回全国助産師教育協議会総会(2007. 6.1～6.2) 目的・内容:助産師教育のコア内容におけるミニマム・リクワイメンツとして、「思春期女性の支援」についての教育内容と例示について報告した。 会場:首都大学東京健康福祉学部 対象者:全国の助産師教育関係者 参加者:会員校102校 1日目:169名 2日目:177名 開催数(配布数):1回 効果:助産師教育のコアとして、思春期女性の支援に関する具体的な教育内容について理解し活用できる。	2,3,9,10 助産師教育内容の検討	・総会の開催:委員会活動報告 2008. 5.23.24(「思春期の保健対策の強化と健康教育の推進」に関する助産師教育内容の検討、1回) ・第34回全国助産師教育協議会研修会 日程未定(目的:テーマ未定、内容:特別講演、シンポジウム、1回) ・NEWS LETTERの発行(No.59～62)(関連記事の掲載、4回発行 配布数:1000部) 対象者及び対象者数:全国助産師教育関係者 機関会員数 103校 個人会員数 288名
社団法人全国保健センター連合会	16,52,63	食生活リーフレットの制作配布 1もぐもぐごっくん 2おなかすいた 3ごはんまだ 目的・内容:乳児期、1～2歳、3歳からの食生活リーフレットを制作配布して、段階に応じた食生活のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数:乳幼児を持つ家庭 配布先:市町村保健センター 開催数(配布数):158,000部 効果:両親学級、新生児訪問、育児相談等で利用され、広く一般に知識普及がされた。	16,52,63	食生活リーフレットの制作配布 1もぐもぐごっくん 2おなかすいた 3ごはんまだ 目的・内容:乳児期、1～2歳、3歳からの食生活リーフレットを制作配布して、段階に応じた食生活のポイントやヒントを紹介する。 対象者及び対象者数:乳幼児を持つ家庭 配布先:市町村保健センター 開催(配布)予定数:160,000部
全国養護教諭連絡協議会	6,7,8	保健学習研修会 目的・内容:児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催数(配布数):年1回開催 効果:喫煙・飲酒・薬物乱用の防止について、ライフスキル学習を取り入れた保健学習を実践することができた	6,7,8	保健学習研修会 目的・内容:児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催(配布)予定数:年1回開催

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	3,4,6,7,8,9,10	カウンセリング研修 目的・内容:児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催数(配布数):年1回開催 効果:カウンセリング能力(知識・技術)を保健室における健康相談活動に生かし、思春期特有の悩み等を抱える生徒への支援をすることができた。	3,4,6,7,8,9,10	カウンセリング研修 目的・内容:児童生徒の心身の健康を育む養護教諭の専門的力量的の向上を目指し、学校保健の充実・発展に寄与する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催(配布)予定数:年1回開催
	課題1全般	養護教諭の職務に関する調査 目的・内容:養護教諭の職務に関する調査を通して、児童生徒の健康課題解決のため、研究開発と健康教育の推進に資する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催数(配布数):年1回開催 効果:保健室来室状況から、思春期にある生徒さまざまな健康課題を把握することができた。	課題1全般	養護教諭の職務に関する調査 目的・内容:養護教諭の職務に関する調査を通して、児童生徒の健康課題解決のため、研究開発と健康教育の推進に資する。 対象者及び対象者数:全国の養護教諭 開催(配布)予定数:年1回開催
日本医師会	11	学校保健委員会を開催 目的・内容:生涯保健と学校保健について検討が行われ答申をとりまとめた。 対象者及び対象者数:委員20名 開催数(配布数):5回開催	11	学校保健委員会を開催 対象者及び対象者数:委員 開催(配布)予定数:4回開催予定
	11	学校保健における健康教育等に関する研究 目的・内容:学校保健活動に関するアンケート調査を実施 対象者及び対象者数:795郡市区医師会学校保健担当理事	11	平成20年度学校医講習会を開催 平成21年2月21日(土) 対象:日本医師会員である学校医 参加人数:300人を予定 開催(配布)予定数:1回開催予定

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	11	平成19年度学校医講習会を開催 平成20年2月23日(土) 目的・内容: ・最近の学校健康教育行政の課題について ・特別支援教育と今後の課題 ・小児の生活習慣病の予防 ・学校におけるアレルギー疾患の管理と支援 対象者及び対象者数:日本医師会員である学校医283人 開催数(配布数):1回開催 効果:学校医に学校保健活動についての認識を高めることができた。	11	第39回全国学校保健・学校医大会を開催(新潟県) 平成20年11月8日(土) 目的・内容:みつめよう子どもの健康と未来 対象:都道府県医師会関係者および学校医 参加人数:650人を予定 開催(配布)予定数:1回開催予定
	11	第38回全国学校保健・学校医大会を開催(香川県) 平成19年11月10日(土) 目的・内容:やさしいこころ、元気なからだ一子どもの瞳に輝きをー 対象者及び対象者数:都道府県医師会関係者および学校医656人 開催数(配布数):1回開催 効果:学校保健関係者が全国から一堂に会して交流することにより、学校保健・学校医活動の活性化を図ることができた。	11	学校医活動に関する研究・啓発 目的・内容:健康教育等の研究 対象:学校医
				子ども支援日本医師会宣言 目的・内容:母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つようにする
社団法人 日本家族計画協会	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコース I 目的・内容:思春期の子どもたちに携わる専門職の方々に、最新情報の習得と地域ネットワークづくりの推奨を目的としたセミナーの実施。思春期保健総論。 対象者及び対象者数:保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等 思春期保健に携わる専門職。2会場合計487名。 開催数(配布数):東京都、大阪府にて計2回実施。 効果:思春期保健の総論として、現状と課題を学習することができた。	2,3,8	講習会「第93回受胎調節実地指導員認定講習会」 目的・内容:家族計画・受胎調節の考え方及び避妊の実際 対象者及び対象者数:助産師・保健師・看護師150名 開催(配布)予定数:1回(東京)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコースⅡ 目的・内容:思春期保健の各論を学習する。具体的な相談内容や対応方法についての講義。 対象者及び対象者数:上記コースⅠ修了者。2会場合計391名 開催数(配布数):東京都、大阪府にて計2回開催 効果:思春期保健の各論として、問題点を深く学習することができた	2,3,8,9,10,11,12	セミナー「指導者のための避妊と性感染症予防セミナー」 目的・内容:人工妊娠中絶の防止と性感染症のために、地域と学校関係者の連携を進める 対象者及び対象者数:産婦人科医、コメディカル、学校関係者 開催(配布)予定数:8回(東京都×2、北海道、宮城県、愛知県、大阪府、富山県、福岡県)
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナーコースⅢ 目的・内容:思春期保健の実践を学習する。グループ実習を導入し、ロールプレイ形式で問題点を解決していく。 対象者及び対象者数:上記コースⅡ修了者。2会場合計317名。 開催数(配布数):大阪府、千葉県にて計2回開催。 効果:思春期保健の実践として、実習を通して問題点を解決する手法を学習できた。	2,3,8,9	セミナー「女性のプライマリ・ケアを担う医療者のためのOC実践セミナー」 目的・内容:OC(Oral Contraceptive)の正しい情報と効果的な使用について習得 対象者及び対象者数:医師、コメディカル 開催(配布)予定数:6回(大阪、東京、宮城、大阪、新潟、福岡、北海道、広島、愛知)
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	思春期保健セミナー上級コース 目的・内容:思春期保健セミナーコースⅢ修了者対象の実習中心のセミナー。課題別に、より専門性を深めていただく 対象者及び対象者数:上記コースⅢ修了者。68名。(コースⅢ修了者を思春期保健相談士と認定している) 開催数(配布数):千葉県にて1回開催。 効果:実習中心なので、手法・技法の習得以外に、人脈・ネットワークづくりにも役立った。	2,3,4,5,6,7,8,9,10,13	思春期保健セミナー(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、上級コース) 目的・内容:思春期保健相談士の養成セミナー 対象者及び対象者数:コメディカル、学校関係者 開催(配布)予定数:7回(Ⅰコース2回、Ⅱコース2回、Ⅲコース2回、上級コース1回)
	2,3,9,10,15	思春期保健相談士学術研究大会 目的・内容:思春期保健についての最新情報の習得および、活動発表の場。 対象者及び対象者数:思春期保健相談士等、思春期保健担当者。165名。 開催数(配布数):栃木県にて1回開催。 効果:最新情報、具体的な事例発表を知ることができ、今後の活動に活かせた。		JFPA若者委員会(U-COM)への活動支援 目的・内容:思春期問題について、仲間(ピア)の啓発活動により、正しい知識普及を図る 対象者及び対象者数:24歳までの若者 開催(配布)予定数:街頭啓発活動、学園祭などでの啓発活動

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	1,2,3,9,10,15	思春期ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナー 目的・内容:思春期教育の一環として行う「ピアカウンセリング手法」を用いて事業展開できるコーディネーターを養成することを目的とする。 対象者及び対象者数:思春期ピアカウンセリング事業に関心のある者。39名。 開催数(配布数):東京都にて1回開催。 効果:ピアカウンセリングの基礎、事例発表、ピアカウンセラーの考え方などを習得できた。	1,2,8,12	セミナー、思春期ピアカウンセリングセミナー(コーディネーターセミナー・ピアカウンセラーセミナー) 目的・内容:思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする 対象者及び対象者数:指導者の養成者、ピアの養成者等 学生及びコメディカル 開催(配布)予定数:3回(東京)
	1,2,3,9,10,15	「思春期ピアカウンセラー養成者」養成セミナー(前期・後期) 目的・内容:「思春期ピアカウンセラー養成者」を養成することを目的とする。 対象者及び対象者数:受講後、ピアカウンセラーを養成することができる者等。11名。 開催数(配布数):東京都にて前期・後期各1回開催。 効果:ピアカウンセラー養成者となるべく、手法・技法を基礎から実践まで幅広く学べた。		
	2,3,9,10,15	指導者のための避妊と性感染症予防セミナー～伝えるための技術向上をめざして～ 目的・内容:学校での性教育がどのように行われているか把握し、地域の思春期保健担当者とのコラボレーションを考える。 対象者及び対象者数:保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等 思春期保健に携わる専門職。8会場合計1222名。 開催数(配布数):東京都、北海道、宮城県、愛知県、大阪府、富山県、福岡県、神奈川県 効果:知識や最新情報の習得および、学校と地域との連携が図れた。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15	母子保健家族計画全国大会（健やか親子21全国大会） 目的・内容：母子保健・家族計画の功労者を表彰するとともに、全国の母子保健事業担当者が集い、事例や情報を習得する。 対象者及び対象者数：医師、保健師、助産師、看護師、栄養士など保健、医療、福祉他、母子保健関係者。1,000名。 開催数（配布数）：新潟県にて1回開催。 効果：「みんなで語ろう若者達の今、伝えよう思春期へのメッセージ」をテーマに、思春期の現状と課題を把握できた。		
	3,9,10	知っているつもりが落とし穴→STD性感染症 目的・内容：STIIに感染してしまう「落とし穴」を読みながらなるほどと納得させるパンフレット。 対象者及び対象者数：高校生、大学生や養護教諭、保健師、助産師等 開催数（配布数）：都道府県、市町村、高等学校、大学等 効果：教材の活用により思春期保健に寄与した。		
	3,9,10	思春期の匿名匿顔 目的・内容：メディアリテラシーをテーマとし、思春期の子どもたちが「性」に関する誤った情報を正しく判断し、行動してもらうための考え方を伝えるパンフレット。 対象者及び対象者数：中学生、高校生、大学生や養護教諭、保健師、助産師等 開催数（配布数）：都道府県、市町村、中学校、高等学校、大学等 効果：教材の活用により思春期保健に寄与した。		
財団法人 日本学校保健会	1,3,4,5,6,10,11,12,13,15,16	会報「学校保健」の発行 目的・内容：学校保健に関する情報提供等 対象者及び対象者数：幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等 開催数（配布数）：8万5千部（年5回発行） 効果：今年度から学校保健関係者ばかりでなく、保護者も意識した内容とし、健康教育の広報に効果をあげている。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	会報「学校保健」 目的・内容：学校保健に関する情報の提供 対象者及び対象者数：幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等 開催（配布）予定数：8万5000部×5回（6, 9, 11, 1, 3月）

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	1,3,4,5,6,7,8 10,11,12,14, 15,16	平成19年度学校保健センター事業報告会 目的・内容:学校保健センター事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。 対象者及び対象者数:学校保健関係者 開催数(配布数):年1回 効果:今年度の事業報告を行うことにより情報の共有と、分科会における協議によって、資質の向上が図れた。	3,10	世界エイズデーシンポジウム 目的・内容:エイズ予防の啓発、情報交換 対象者及び対象者数:幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者 開催(配布)予定数:1回
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,15,16	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第6集～」の発行。 目的・内容:全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。 対象者及び対象者数:小・中・高等学校および特別支援学校 開催数(配布数):年1回開催 効果:健康教育に対する意識の向上および意欲高揚に効果をあげている。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第7集～」の発行 目的・内容:全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。 対象者及び対象者数:小・中・高等学校および特別支援学校 開催(配布)予定数:1回
	3,10,15	エイズ教育推進ポスターコンクールの実施 目的・内容:エイズの児童・生徒への指導の資質向上と情報提供を図る。 対象者及び対象者数:小・中・高等学校および特別支援学校 開催数(配布数):年1回 効果:エイズに関心を持つきっかけとなるよう配布する。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	平成20年度全国学校保健研究大会の開催 目的・内容:全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。 対象者及び対象者数:学校保健関係者、教育関係者 開催(配布)予定数:年1回開催
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,5,16	平成19年度全国学校保健研究大会の開催 目的・内容:全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。 対象者及び対象者数:学校保健関係者、教育関係者 開催数(配布数):年1回開催 効果:全国からの参加者が募ることで、全国的に情報を発信し、それぞれの立場において資質向上が図れた。	1,3,4,5,6,7,8,10,11,12,14,15,16	平成20年度学校保健センター事業報告会 目的・内容:学校保健センター事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。 対象者及び対象者数:学校保健関係者 開催(配布)予定数:年1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
社団法人 日本看護協会			4	日本看護学会 母性看護領域 目的・内容:母性看護全般を扱う。周産期看護(妊婦・産婦・褥婦・新生児)、女性のライフサイクル(思春期・更年期を含む)、生命倫理、リプロダクティブヘルス、育児ならびに母性・父性に関する研究など 対象者及び対象者数:看護職、看護学生 定員900名 開催(配布)予定数:2日
日本思春期学会	2,3	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:会長講演「性の健康と月経」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:月経という事象を通して思春期女子の健康を考える機会になった		第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:理事長講演「未定」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	7,8	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:理事長講演「保健医療頭大学生の喫煙問題」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:思春期の喫煙の実態を知り喫煙防止対策の重要性を認識した		第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:会長講演「未定」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	1,12,13	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:特別講演「心の物語の紡ぎ方」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:思春期の心の動きを学び思春期世代との対応の参考にした	14	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:招請講演「親子カンファランス」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	1,15	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:教育講演「思春期の私、そしてがん」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:演者の体験を聞き支援のあり方を学んだ	14,15	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:教育講演「虐待とその連鎖をとめるために―米国の思春期Doula Supportに学ぶ―」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	2,3	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:教育講演「青少年の性行動の30年」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:性行動の時実態を知り各々が取り組む思春期問題の参考にした	13,14,15	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:教育講演「今、思春期はどうなっているか」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	15	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期を生きる」1私の思春期2思春期の親として～わが子の引きこもりを体験して～3中国の思春期4スウェーデンの若者 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:「思春期」を多角的に見る機会を得た	1,2,3,7,8	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「アジアの思春期問題」1韓国における思春期保健教育の現状2タイにおける思春期問題の現状3中国における思春期問題の現状4留学生から学ぶアジア諸国の思春期教育 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	14,15	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期をささえる」1心理相談をとおして2日常診療の中で3教室で支える4保健室でささえる 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:援助のあり方を各分野から聞き、連携を深める	1,13,14,15	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期の精神発達への支援」1人格の未成熟に起因する職場不応と学校不応事例2思春期の人格の成熟と家族の関わり:親はどう育てるべきか3思春期の学校・職場不応の治用:人格の未成熟への対応4人の人格はいかに成熟するか 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	5,16	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期をまもる—生活習慣病」1メタボリックシンドロームと思春期210代の食生活3小児慢性疾患をもつ10代の飲酒・喫煙 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:生活習慣病に焦点をあて、連携を含めた支援について学んだ	2,3,9,10	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期男子の性教育～新しい理論と実践戦略に向けて～」1男子高校生の性に関する課題と性教育の実践2わが国における男子性教育の歴史3男子学生の抽象能力・・・その家族感・生命観4男子における自分の痛み・他人の痛みと共感の最新知見 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	1,2,3,15	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期をまもる—性の健康」1思春期の性の健康2思春期における性の諸相—臨床心理士の立場から—3性被害・性非行からまもる 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:性に焦点をあて、連携を含めた支援について学んだ	5,16	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:小委員会報告「生活習慣病対策」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
	14,15	第26回日本思春期学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「思春期をつなぐ」1学校からつなぐ2養護学校からつなぐ—進路資料を通して—3地域からつなぐ4病院からつなぐ 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 456名 開催数(配布数):1回開催(東京都) 効果:連携を中心に思春期を考えた	2,3,9,10	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:小委員会報告「性教育のあり方」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)
			3,10	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容:小委員会報告「性感染症予防対策」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数:一回(千葉県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
			15	第27回日本思春期学会学術集会 目的・内容: 公開講座「思春期の親子関係」1思春期の親子関係への学校の対応2子の性成熟に対する親の反応3思春期妊娠例の親子関係と親子への対応4思春期の親子関係と小児・思春期医療 対象者及び対象者数: 医師・助産師・保健師・看護師・教員・学生他 開催(配布)予定数: 一回(千葉県)
日本小児科医会	67.4	思春期小児科研修事業 目的・内容: 思春期小児科の履修と実地応用のために 対象者及び対象者数: 1日間 開催数(配布数): 250名 効果: 思春期医療の質の向上	67.4	思春期小児科研修事業 目的・内容: 思春期小児科の履修と実地応用のために 対象者及び対象者数: 1日間
社団法人 日本小児科学会	1,2,3,4,6,7,8,9,10,12,14	思春期医学臨床講習会 目的・内容: 小児科医が思春期医学の臨床能力を修得する 対象者及び対象者数: 小児科学会会員の医師 開催数(配布数): 2回開催: 5月(東京)、11月(大阪) ポスター1000枚 効果: 継続受講希望が多く、今後も定期的に開催予定。	5,6,3	第3回子どもの食育を考えるフォーラム 目的・内容: 食育に関する公開討論会 対象者及び対象者数: 一般、医師、保健師、栄養士、他 開催(配布)予定数: 1回開催
	1,3,4,5,6,7,8,55,67	インターネット、テレビゲーム、携帯電話などの悪い面の影響について 目的・内容: 国内外の文献調査、検討を行った。 対象者及び対象者数: 医療者、一般 効果: メディアが子どもの健康に及ぼす影響について啓発する。	1,2,3,4,6,7,8,9,10,12,14	第3回思春期医学臨床講習会 目的・内容: 思春期の子どもたちが必要とする医療を提供するため、小児科医が思春期医学の知識や診療技能を学ぶ場とする 対象者及び対象者数: 小児科学会会員の医師 開催(配布)予定数: 1回開催(札幌) ポスター2,000枚 チラン2,000枚
	1,3,4,5,6,7,8,55,67	テレビ・ビデオの視聴と発達との関連 目的・内容: 3歳児のテレビ・ビデオ視聴時間と発達との関連についての論文を日本小児科学会雑誌に掲載。 対象者及び対象者数: 小児科医 効果: テレビ・ビデオの視聴が子どもの発達に与える影響の可能性について、医療者の注意を喚起した。		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
日本助産学会	2,3,9,10,14,15,17～ 27	研究助成 目的・内容:わが国の助産学と母子保健の発展を図ることを目的に毎年学術奨励研究ならびに委託研究助成を行い、その成果を研究終了後広く公表している。委託研究については「健やか親子21」の課題1、2に関連した研究課題4件について研究助成を行った。 対象者及び対象者数:助産師 学術奨励研究助成2件 委託研究助成2件 開催数(配布数):1回	2,3,9,10,14,15,17～ 27	研究助成 目的・内容:わが国の助産学と母子保健の発展を図ることを目的に毎年学術奨励研究ならびに委託研究助成(各30万円、50万円)を行い、研究終了後、冊子を作成し、その成果を広く公表している。委託研究については「健やか親子21」の課題1、2に関連した研究課題について公募する。 対象者及び対象者数:助産師(研究代表者は日本助産学会会員) 学術奨励研究助成2件 委託研究助成2件 開催(配布)予定数:1回
	2,3,9,10,14,15,17～ 27	第21回日本助産学会学術集会 目的・内容:<メインテーマ>誕生—よりそう助産師の存在 <学術集会長>毛利多恵子氏(毛利助産院) 会長講演「誕生—よりそう助産師の存在」 特別講演「生きる現場で輝く脳の知恵」 招請講演「死にゆくこと生まれくること」 シンポジウム「誕生を支えるマタニティケアシステム」 「助産師の誕生への教育という陣痛—実践家を育てるために—」 プレングレスワークショップ「緊急時の助産スキルアップ」 「標準的な新生児心配蘇生術(公認Bコース)」 「女性に優しい会陰縫合術」の2コースを実施、その他、交流集会、公開フォーラム、一般講演等を実施した。 対象者及び対象者数:助産師、一般1300名 助産師 公認Bコース40名受講 会陰縫合術54名受講 開催日:平成20年3月15日(土)・16日(日) 会場: 神戸国際会議場(神戸市) 公認Bコース、会陰縫合術は平成20年3月14日	17～ 27,2,3,9,10,14,15	第23回日本助産学会学術集会 目的・内容:<メインテーマ>「助産の質保証—信頼と絆—」 <学術集会長>恵美須文枝氏(母子保健研修センター助産師学校 2年コース)特別講演、シンポジウム、フォーラム、公開講座、一般講演等を企画している。 対象者及び対象者数:助産師、学生、一般 開催回数:1回 開催日:平成21年3月21日(土)・22日(日) 会場:タワーホール船堀(東京)
	2,3,9,10,14,15,17～ 27	日本助産学会誌発行 目的・内容:1学会誌21巻1号 2学会誌21巻2号 対象者及び対象者数:助産師1578名に配布 開催数(配布数):平成19年6月1700部発行 平成20年1月1700部発行	2,3,9,10,14,15,17～ 27	日本助産学会誌 目的・内容:1学会誌22巻1号2学会誌22巻2号 対象者及び対象者数:助産師、一般(日本助産学会会員)1750部 開催(配布)予定数:平成20年6月1800部発行、平成21年1月1800部発行

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,14,15,17~27	ニュースレター発行 目的・内容:第53号、第54号、第55号 対象者及び対象者数:助産師1578名に配布 開催数(配布数):平成19年6月1700部発行、平成19年9月1700部発行、平成20年1月1700部発行	2,3,9,10,14,15,17~27	日本助産学会ニュースレター 目的・内容:第56号(平成20年6月1800部発行)、第57号(平成20年9月1800部発行)、第58号(平成21年1月1800部発行) 対象者及び対象者数:助産師、一般(日本助産学会会員)1750部
			2,3,9,10,14,15,17~27	「国際助産師の日」ポスター 目的・内容:日本看護協会、日本助産師会、日本助産学会の3団体輪番制で制作 対象者及び対象者数:助産師、(日本助産学会評議員、助産関連機関、省庁)145件 開催(配布)予定数:平成21年3月500部発行
社団法人日本助産師会	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	無料電話相談事業の実施 目的・内容:無料電話相談を実施し、思春期の対象者の悩み相談に応じた。 対象者及び対象者数:思春期にある子どもたちを対象に実施。 1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターにおいて毎日電話相談を実施。 2. 本部では毎週火曜日に実施。 開催数(配布数):1. 子育て・女性健康支援センター事業については集計中。 2. 本部実施分は、50日実施し、相談件数44件であった。 効果:子育て・女性健康支援センター事業として思春期電話相談が定着しつつある。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	無料電話相談事業の実施 目的・内容:無料電話相談を実施し、思春期の対象者の悩み相談に応じる。 対象者及び対象者数:思春期にある子どもたち 開催(配布)予定数:1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターにおいて毎日電話相談を実施。 2. 本部では毎週火曜日に実施。

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	出張思春期教育の実施 目的・内容:学校等からの依頼に応じて、助産師による出張思春期教育を実施した。 対象者及び対象者数:小・中・高校生を対象に、 1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターから助産師を派遣し実施。 2. 本部依頼分は本部より思春期相談員を派遣し実施した。 開催数(配布数):1. 子育て・女性健康支援センター事業については集計中。 2. 本部実施分は、中学校延べ6校524名、高校延べ15校2632名、その他2か所159名であった。 効果:思春期の出張教育に関する助産師への依頼が定着し、定期的実施する学校等もある。行動変容等の効果は明らかではないが、対象の評価、学校側(教員)の評価は高い。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	出張思春期教育の実施 目的・内容:学校等からの依頼に応じて、助産師による出張思春期教育を実施する 対象者及び対象者数:小・中・高校生、その他を対象に依頼を受けて実施。 開催(配布)予定数:1. 47都道府県においては子育て・女性健康支援センターから助産師を派遣し実施。 2. 本部依頼分は本部より思春期相談員を派遣し実施。
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	受胎調節実地指導員ステップアップ研修の実施 目的・内容:低用量ピルや性感染症予防等最新の情報を盛り込んだ受胎調節実地指導員のステップアップ研修会を開催した。 対象者及び対象者数:助産師22名受講 開催数(配布数):全6日間(平成19年10月27日・28日・11月24日・25日・12月15日・16日) 効果:受胎調節実地指導員にとって必要な最新の知識や手法を学習する機会を提供することができ、受講生の満足度は高かった。	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	受胎調節実地指導員研修会の開催 目的・内容:受胎調節実地指導員の認定講習会を助産師対象に本年度より実施。 対象者及び対象者数:助産師30名 開催(配布)予定数:全5日間の日程 平成20年9月27日・28日・10月3日・4日・5日
			1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,15	受胎調節実地指導員ステップアップ研修の実施 目的・内容:低用量ピルや性感染症予防等最新の情報を盛り込んだ受胎調節実地指導員のステップアップ研修会を開催する。 対象者及び対象者数:助産師30名 開催(配布)予定数:全6日間 平成20年10月25日・26日・11月22日・23日・12月6日・7日
日本性感染症学会	3	市民公開講座「日本のHIV/AIDSの現状と展望」 目的・内容:日本エイズ学会と共同開催し、若者の性感染症予防の啓発に努めた。 対象者及び対象者数:一般 開催数(配布数):1	3	市民公開講座 目的・内容:日本エイズ学会と共同開催し、若者の性感染症予防の啓発に努める。11月26日から28日、大阪・谷町における日本エイズ学会学術大会開催時の一日に実施予定 対象者及び対象者数:一般対象

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み行動計画
			3	性感感染症 診断・治療ガイドライン2008 目的・内容: ガイドラインを作成、出版して、医師・保健衛生関係者が、広く青少年の性感感染症の予防・診断・治療に役立てる。本年度は、咽喉の淋菌・クラミジア感染、眼科の性感感染症を追加する。 対象者及び対象者数: 専門職対象
日本赤十字社	4,6,7,8,9,10	平成19年度青少年赤十字トレーニング・センター指導者養成講習会 目的・内容: 赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象者及び対象者数: 青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)38名 開催数(配布数): 1回 効果: 自分や周囲の人が健康で安全な生活を送るために必要な知識とその伝達方法等についての知識と技術を習得することができた。	4,6,7,8,9,10	平成20年度青少年赤十字トレーニング・センター指導者養成講習会 目的・内容: 赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象者及び対象者数: 青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)約50名 開催(配布)予定数: 1回
	4,6,7,8,9,10	平成19年度青少年赤十字指導者中央講習会 目的・内容: 赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象者及び対象者数: 青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)29名 開催数(配布数): 1回 効果: 自分や周囲の人が健康で安全な生活を送るために必要な知識とその伝達方法等についての知識と技術を習得することができた。	4,6,7,8,9,10	平成20年度青少年赤十字指導者中央講習会 目的・内容: 赤十字と青少年育成事業について理解し、各都道府県において青少年赤十字活動の指導・推進を行う指導者を育成する。プログラム中、青少年赤十字の資料である『健康安全プログラム』を使用した健康・安全についての指導方法伝達の時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象者及び対象者数: 青少年赤十字指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)約50名 開催(配布)予定数: 1回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	4,6,7,8,9,10	平成19年度青少年赤十字スタディー・センター 目的・内容:研修プログラムの中に、食育を含む健康・安全についての知識を伝達する。 対象者及び対象者数:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の生徒)90名 開催数(配布数):1回 効果:自分や周囲の人が健康で安全な生活を送るために必要な知識とその伝達方法等についての知識と技術を習得することができた。	4,6,7,8,9,10	平成20年度青少年赤十字スタディー・センター 目的・内容:研修プログラムの中に、食育を含む健康・安全についての知識を伝達する。 対象者及び対象者数:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の生徒)約90名 開催(配布)予定数:1回
	4,6,7,8,9,10	各都道府県支部主催 メンバー対象講習会・研修会 指導者(教諭)対象講習会・研修会 目的・内容:研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る。 対象者及び対象者数:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)	4,6,7,8,9,10	各都道府県支部主催 メンバー対象講習会・研修会 指導者(教諭)対象講習会・研修会 目的・内容:研修プログラムの中に、健康・安全についての知識や指導方法を伝達する時間を設け、同プログラムの一層の普及を図る 対象者及び対象者数:青少年赤十字メンバー(青少年赤十字加盟校の児童・生徒)と指導者(青少年赤十字加盟校の教諭)
有限責任中間法人日本母性衛生学会	1	平成19年度長崎母性衛生学会学術集会 目的・内容:特別講演「今、子どもたちは—いじめ、不登校、リストカット、自殺—」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師等 200名 開催数(配布数):1回開催(長崎県) 効果:現代の若者が抱える問題と思春期保健対策について考える機会を得た。	2,9	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:ミート・ザ・エキスパート「OCについて語ろう(あなたの悩みに答えます)」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
	3,10	平成19年度長崎母性衛生学会学術集会 目的・内容:性教育ミニレクチャー1「パピローマウイルスと若年者の子宮がん」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護師等 200名 開催数(配布数):1回開催(長崎県) 効果:子宮がんの予防のためにも性教育の必要性があることを認識できた。	2,3,9,10	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:シンポジウム「日本人の性」1日本人の性意識・性行動2女性の性3男性の性4コミュニケーション 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	3,10	平成19年度長崎母性衛生学会学術集会 目的・内容:性教育ミニレクチャー2「子どもたちの遺 伝教育」 対象者及び対象者数:医師・助産師・保健師・看護 師等 200名 開催数(配布数):1回開催(長崎県) 効果:性教育を遺伝教育の視点から考えることが できた	2,3,9,10	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:公開講座「性の健康教育最前線～親か ら子へどう伝えるか～」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健 師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
	16	第48回日本母性衛生学会学術集会 目的・内容:教育講演「次世代の健康を決める妊婦 の栄養ー胎児から始まる成人病ー」 対象者及び対象者数:医師・助産師・看護師・保健 師・歯科医師・栄養師・養護教諭・学生等 2000名 開催数(配布数):1回開催(茨城県) 効果:妊婦の栄養と胎児の健康についての視点か ら妊娠前・中の栄養の重要性についての認識を高め ることができた。	2,9	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:ランチョンセミナー「IUS(子宮内避妊シ ステム)」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健 師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
			2,9	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:ランチョンセミナー「緊急避妊法」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健 師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
			9	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:ランチョンセミナー「月経困難症治療と ピル」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健 師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
			9	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:モーニングセミナー「子どもの睡眠ー早 期教育の重要性ー」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健 師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み行動計画
			15	第49回母性衛生学会学術集会 目的・内容:ランチョンセミナー「緊急避妊法」 対象者及び対象者数:医師、助産師、看護師、保健師等 開催(配布)予定数:1回開催(千葉県)
社団法人 日本薬剤師会	6(薬物乱用防止)	「平成19年度全国学校薬剤師担当者会議」「講習会」の開催 目的・内容:今後の学校薬剤師活動について協議 ・学校環境衛生 ・薬物乱用防止啓発 ・医薬品適正使用啓発 ・アンチ・ドーピング啓発 等 対象者及び対象者数:学校薬剤師 開催数(配布数):各1回(H19年8月、20年3月) 効果:学校薬剤師の資質向上、活動の充実	6(薬物乱用防止),7(喫煙防止),8(飲酒防止)	「平成20年度全国学校薬剤師担当者会議」「講習会」 目的・内容:今後の学校薬剤師活動の行動計画を策定、実施。 ・学校環境衛生 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・医薬品適正使用啓発 ・アンチ・ドーピング啓発 等 対象者及び対象者数:学校薬剤師 開催(配布)予定数:会議各1回
	6(薬物乱用防止),7(喫煙防止),8(飲酒防止)	「学校薬剤師行動計画」の策定 目的・内容:今後の学校薬剤師活動の行動計画・目標を策定 ・学校環境衛生 ・薬物乱用防止啓発(喫煙防止、飲酒防止含む) ・医薬品適正使用啓発 ・アンチ・ドーピング啓発 等 対象者及び対象者数:学校薬剤師 開催数(配布数):平成19年9月 効果:学校薬剤師の資質向上、活動の充実	6(薬物乱用防止)	「薬と健康の週間」における事業 目的・内容:医薬品の適正使用、薬物乱用防止等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 対象者及び対象者数:一般市民 開催(配布)予定数:各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施
	6(薬物乱用防止)	「薬と健康の週間」における事業 目的・内容:医薬品の適正使用、薬物乱用防止等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 対象者及び対象者数:一般市民 開催数(配布数):各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施 効果:薬物の恐ろしさを周知し、特に青少年に対して薬物乱用防止を啓発		

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
社団法人 母子保健推進会議	1,2,3,6,9,10,15,52,54,55	<p>平成19年度母子保健家族計画全国大会－健やか親子21全国大会</p> <p>目的：健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援</p> <p>内容：功労者表彰（厚生労働大臣表彰、本会議表彰等）、特別講演「輝け！子どもたちの笑顔～今こそ大人たちにできること、しなければ」ならないこと～」、シンポジウム「育児に寄り添う地域の支えあい」等</p> <p>対象者及び対象者数：保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等のべ1,500名（併設集会含む）</p> <p>開催数（配布数）：1回開催（新潟県）</p> <p>効果：講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった。</p>	15,16,19,33,34,35,39,40,43,44,50-55,61-63	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながることを目的とする。</p> <p>内容：全国の母子保健推進員の活動報告</p> <p>対象者及び対象者数：厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等200名</p> <p>開催（配布）予定数：1回開催（福岡県）</p>
	15,19,34,43,44,51,52,54,55,58,61,62,63	<p>全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会</p> <p>目的：母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。</p> <p>内容：厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、子育て中の母親に伝えてほしいことの講演、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。</p> <p>対象者及び対象者数：行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等200名</p> <p>開催数（配布数）：1回開催（新潟県）</p> <p>効果：母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場ともなった。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63,	<p>母子保健推進員研修会</p> <p>目的：市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。</p> <p>内容：虐待予防、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告</p> <p>対象者及び対象者数：母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度</p> <p>開催（配布）予定数：12回開催（山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・熊本県・栃木県・群馬県・宮城県・福岡県・鹿児島県・沖縄県）</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,4,9,10,15,16,19,2 9,34,35,43,44,50- 55,58,61,62,63	母子保健推進員研修会 目的:市町村母子保健事業の促進と母子保健推進 員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のか かわり、母子歯科保健、授乳・離乳の支援、食育の 推進、子どもの睡眠と生活リズム、妊婦の喫煙と低 出生体重児、産後うつ予防、思春期保健、乳幼 児期の親とこのかわりと思春期やせ、「こんにち は赤ちゃん事業」実施に向けた実技実習等をテーマ に講演、活動報告等 対象者及び対象者数:母子保健推進員、保健師、 自治体母子保健担当者等 4,350名 開催数(配布数):12回開催:山口県・佐賀県・富山 県・長崎県・長野県・熊本県・鹿児島県・新潟県・宮 城県・群馬県・沖縄県・栃木県 効果:母子保健推進員の資質の向上と母子保健推 進員・保健師等の連携を深めることに寄与。	2,3,6,8,9,15,16,33- 35,39,40,43,44,50- 55,58,61-63	組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援 内容:県レベル協議会が設立されて間がない沖縄 県母子保健推進員連絡協議会に対して100,000円 の助成を行う。 対象者及び対象者数:申請のあった都道府県/市 町村母子保健推進協議会 開催(配布)予定数:1回
	2,3,6,9,15,16,19,33- 35,39,40,43,44,50- 55,58,61-63,66	組織育成費の助成 目的:母子保健推進員組織の育成・支援 内容:県レベルの母子保健推進員組織がある県に 対し、最長5年まで100,000円を助成。 対象者及び対象者数:沖縄県母子保健推進員連絡 協議会 開催数(配布数):1回 効果:県レベル協議会設置、育成により市町村間の 母推の交流が生まれ、意識と資質が向上、活動活 性化。	2,3,9,10,15,16,19,33- 35,40,50-58,61-63	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資 質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活 動の実際、活動している人の声など。 対象者及び対象者数:都道府県・保健所・市町村・ 関係団体等へ月10,000部発行 開催(配布)予定数:12回(毎月1回1日発行)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15,16,19,33-35,39,40,43,44,50-58,61-63,66	地域母子保健福祉情報紙「母推さん」の発行 目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象者及び対象者数:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行 開催数(配布数):12回(毎月1回1日発行) 効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、毎号全国から多くの反響が寄せられている。	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容:(財)家族計画国際協力財団に協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団の受け入れを依頼し、同県の母子保健推進員等との交流を図る。 対象者及び対象者数:リプロヘルス指導者セミナー:富山県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー:沖縄県、母子保健推進員活動視察:和歌山県 開催(配布)予定数:3回(7月、8月、11月)
	2,3,7,9,10,19,34,39,40,50-55,58,62,63	海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフに協力し、先駆的に母子保健推進員活動を展開する県に視察団を3回受け入れ、交流を図った。 対象者及び対象者数:リプロヘルス指導者セミナー:山口県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催数(配布数):3回 効果:計18か国の母子保健関係者に日本の経験を伝え、保健師、母推と交流、母推が発足した国も。日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚にも。	16,19,34,35,39,50-55,58,61-63	母子保健啓発教材の制作・頒布 目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る。 内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する。 対象者及び対象者数:市町村母子保健主管課 開催(配布)予定数:随時

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組みテーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組みテーマ	20年度の取り組み行動計画
日本学校保健学会	7	市民公開講座「みんなでタバコから子どもたちを守ろう」 目的・内容：タバコに関する現状と喫煙の有害性を伝え、学校内外での教育や情報伝達を強化する。学校敷地内禁煙を推進する 対象者及び対象者数：教育・保健関係者、PTA一般市民等 60名 開催数（配布数）：第54回日本学校保健学会・市民公開講座（千葉）、1回 効果：学校および地域、保健の連携の必要性について、それぞれの立場において認識を高めることができた。	7	学会長講演（村松常司）「青少年の健康支援への工夫—受動喫煙・喫煙防止・セルフエスティームを中心に」 目的・内容：青少年の健康支援への工夫—受動喫煙・喫煙防止・セルフエスティームなどを周知する。 対象者及び対象者数：教育・保健関係者 開催（配布）予定数：第55回日本学校保健学会・市民公開講座（愛知）、
			7	シンポジウム「学校敷地内と周囲の禁煙の現状及びその到達点」 目的・内容：学校敷地内外での禁煙の現状を把握し、推進する。 対象者及び対象者数：教育・保健関係者 開催（配布）予定数：第55回日本学校保健学会・市民公開講座（愛知）、
			7	特別講演（浅野牧茂）「生理学から見た喫煙の生体影響」 目的・内容：生理学から見た喫煙の生体影響を周知する。 対象者及び対象者数：教育・保健関係者 開催（配布）予定数：第55回日本学校保健学会・市民公開講座（愛知）、

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
財団法人 日本食生活協会	5,16	講習会「おやこの食育教室」 目的・内容:食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットを使い、調理実習をしながら伝達講習をする。 対象者及び対象者数:一般住民の親子 60,000名 開催数(配布数):500回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市) 効果:食育に対する関心が深まり、料理をしたことがない子どもが料理に関心を持つことができた。	5,16	講習会「おやこの食育教室」 目的・内容:食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットを使い、調理実習をしながら伝達講習をする。 対象者及び対象者数:一般住民の親子60,000名 開催(配布)予定数:1,000回開催 (全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市)
	5,16	パンフレット「おやこの食育教室」 目的・内容:上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数:一般住民の親子 開催数(配布数):15,700部	5,16	パンフレット「おやこの食育教室」 目的・内容:上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数:一般住民の親子 開催(配布)予定数:60,000部
	5,16	講習会「スポーツ(サッカー)少年と食育事業」 目的・内容:全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている保護者を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。 対象者及び対象者数:スポーツ少年とその応援に来ている父兄 14,700名 開催数(配布数):300回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市) 効果:スポーツする上で、規則正しい生活が大切ということを伝えることができた。	5,16	講習会「スポーツ(サッカー)少年と食育事業」 目的・内容:全国でサッカー、野球などのスポーツ活動が学校単位で盛んに行われていることから、参加する子どもと応援に来ている父兄を対象に、食生活改善推進員が「スポーツと食育」をテーマにした下敷きを使い伝達講習をする。 対象者及び対象者数:スポーツ少年とその応援に来ている父兄15,000名 開催(配布)予定数:300回開催(全国46道府県、横浜市、大阪市、北九州市、川崎市)
	5,16	下敷き「スポーツ(サッカー)少年と食育」 目的・内容:上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数:スポーツ少年とその応援に来ている父兄 開催数(配布数):14,700部	5,16	下敷き「スポーツ(サッカー)少年と食育」 目的・内容:上記講習会用テキストとして作成。 対象者及び対象者数:スポーツ少年とその応援に来ている父兄 開催(配布)予定数:15,000部

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	5,16	冊子「子どもの食生活」 目的・内容：小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。 対象者及び対象者数：小、中学生 開催数(配布数)：5,000部	5,16	冊子「子どもの食生活」 目的・内容：小児期の孤(個)食、肥満とやせ、朝食欠食を含む生活リズムの乱れ等の問題をテーマに作成。 対象者及び対象者数：小、中学生 開催(配布)予定数：5,000部
(社)日本女医会			2,3,9,10,13	研修会「十代の性の健康」支援ネットワーク作り 目的・内容：医療の専門家の立場から全国の支部会員を通じ、それぞれの地域に密着して、自治体や諸組織と連携し地域の子育て支援ネットワークを構築してゆく。 対象者及び対象者数：医師、保健行政担当者、教育委員会、養護教諭、保護者等 開催(配布)予定数：1回
日本泌尿器科学会	2,3,9,10	第3回思春期性教育・性感染症研究会の開催 目的・内容：全国の泌尿器科医の思春期性教育・性感染症予防の活動の連携、情報交換の場 対象者及び対象者数：全国の思春期性教育・性感染症予防に取り組む泌尿器科医約100名。 開催数(配布数)：1回(平成19年4月、神戸市) 効果：全国の泌尿器科医の思春期性教育・性感染症予防の活動の発展に貢献した。	2,3,9,10	第4回思春期性教育・性感染症研究会の開催 目的・内容：全国の泌尿器科医の思春期性教育・性感染症予防の活動の連携、情報交換の場 対象者及び対象者数：全国の思春期性教育・性感染症予防に取り組む泌尿器科医約100名。 開催(配布)予定数：1回(平成20年4月、横浜市)
	2,3,9,10	ワークショップ「思春期性感染症予防・性教育を考える」の開催 目的・内容：全国の泌尿器科医に思春期性教育・性感染症予防の活動についての情報提供を行う。 対象者及び対象者数：全国の泌尿器科医約200名。 開催数(配布数)：1回(平成19年11月、奈良) 効果：全国の泌尿器科医に思春期性教育・性感染症予防の重要性を伝えることに貢献した。	2,3,9,10	思春期性教育・性感染症予防のための教育用スライド作成および配布 目的・内容：全国の泌尿器科医が思春期性教育・性感染症予防の活動を行う際の参考資料となる 対象者及び対象者数：全国の思春期性教育・性感染症予防に取り組む泌尿器科医約100名。 開催(配布)予定数：全国の思春期性教育・性感染症予防に取り組む泌尿器科医へ約100部配布

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
全国母子保健推進員等連絡協議会	1,2,3,6,9,10,15,52,54,55	平成19年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)【後援】 目的:健やか親子21の推進、母子保健知識の普及・啓発、ならびに地域母子保健事業の推進を図るための同大会に後援。 内容:功労者表彰(厚生労働大臣表彰、本会議表彰等)、特別講演「輝け!子どもたちの笑顔〜今こそ大人たちにできること、しなければ」ならないこと〜」、シンポジウム「育児に寄り添う地域の支えあい」等。 対象者及び対象者数:保健師、助産師、自治体母子保健担当者、母子保健推進員等1,500名 開催数(配布数):1回開催(新潟県) 効果:講演、シンポジウムを通して家族の心の支えあい、昨今の若者たちの考え方、性について考え、地域母子保健活動に功績のあった個人・団体への表彰は、本人、家族、仲間に多大な喜び、自信、意識の向上となった。	15,16,19,33,34,35,39,40,43,44,50-55,61-63	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会 目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげることを目的とする。 内容:全国の母子保健推進員の活動報告 対象者及び対象者数:厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等200名 開催(配布)予定数:1回開催(福岡県)
	15,19,34,43,44,51,52,54,55,58,61,62,63	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会 目的:母子保健推進員の活動を周知することにより、母推活動への理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。 内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向と母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等。 対象者及び対象者数:行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等200名 開催数(配布数):1回開催(新潟県) 効果:母子保健推進員活動の周知は子育て中の親子への支援につながるとともに、全国から関係者が集まることで意見交換の場となり意識の高揚にも繋がった。	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,39,40,50-55,58,62,63	母子保健推進員研修会【後援】 目的:母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会を後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:虐待予防と地域でできること、子どもの生活リズム、親と子のかかわり、思春期保健、母子歯科保健、食育などをテーマに講演、シンポジウム、活動報告など 対象者及び対象者数:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,150名程度 開催(配布)予定数:12回開催(山口県・佐賀県・富山県・長野県・長崎県・熊本県・栃木県・群馬県・宮城県・福岡県・鹿児島県・沖縄県)

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,4,9,10,15,16,19,29,34,35,43,44,50-55,58,61-63	<p>母子保健推進員研修会【後援】 目的:母子保健推進会議と開催県が共催する同研修会に後援し、市町村母子保健事業の促進と母子保健推進員の資質の向上を図ることを目的とする。 内容:虐待予防と支援、子どもの発達と親と子のかかわり、母子歯科保健、授乳・離乳の支援、食育の推進、子どもの睡眠と生活リズム、妊婦の喫煙と低出生体重児、産後うつ予防、「こんにちは赤ちゃん事業」実施に向けた実技実習等をテーマに講演、活動報告等 対象者及び対象者数:母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者等4,350名 開催数(配布数):12回開催 山口県・佐賀県・富山県・長崎県・長野県・熊本県・鹿児島県・新潟県・宮城県・群馬県・沖縄県・栃木県 効果:母子保健推進員の資質の向上と他市町村の母子保健推進員・保健師等の連携を深めることに寄与。当研修会で学んだこと、得た情報は、日々の活動に即、役立てられている。</p>	2,3,9,10,15,16,19,33-35,40,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行 目的:母子保健推進会議が発行する同紙の制作に協力し、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職の頁、地域母子保健活動の実際、活動している人の声などを掲載。 対象者及び対象者数:都道府県・保健所・市町村・関係団体等毎月10,000部発行 開催(配布)予定数:12回(毎月1回1日発行)</p>
	2,3,9,10,15,16,19,33,34,35,39,40,43,44,50-58,63	<p>地域母子保健福祉情報紙—母推さん—の発行【協力】 目的:母子保健推進会議発行の同紙制作に協力、地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。 内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際、本会議主催研修会の報告など。 対象者及び対象者数:都道府県・保健所・市町村・関係団体へ毎月10,000部発行 開催数(配布数):12回(毎月1回1日発行) 効果:行政、専門職からの情報、地域における母子保健活動の実際を広く掲載し、母子保健推進員等の学習、情報収集のツールとして日々の活動に役立てられている。</p>	7,9,10,15,19,34,39,40,50-55,58,62,63	<p>海外からの視察団の受け入れ 目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員等が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。 内容:(財)家族計画国際協力財団、(社)母子保健推進会議に協力し視察団の受け入れ、各県(3県)母子保健事業ならびに母子保健推進員活動野実際を紹介すると同時に、視察団と各県母子保健推進員等との交流を図る。 対象者及び対象者数:リプロヘルス指導者セミナー:富山県、BCC(母子保健にかかわる行動変容を促す)セミナー:沖縄県、母子保健推進員活動視察:和歌山県 開催(配布)予定数:3回(7月、8月、11月)</p>

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,15,19,34,39, 40,50-55,58,61-63	海外からの視察団の受け入れ 目的:地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の途上国への普及、ならびに母子保健推進員等の意識の高揚を図る 内容:(財)ジョイセフ、(社)母子保健推進会議に協力し視察団を受け入れ、母推活動を紹介するとともに交流を図った。 対象者及び対象者数:リプロヘルス指導者セミナー:高知県、BCCセミナー:沖縄県、母推:和歌山県 開催数(配布数):3回 効果:計18か国の母子保健関係者に母推活動を紹介し交流、母推が発足した国もある。日本の母推も日頃の活動を客観的に見直す機会となり意識の高揚に繋がった。		
財団法人 日本性教育協会	2,3,9,10,11,15	「性教育実践のための指導者講習会」 目的・内容:学校における性教育活性化のための指導者を育成する。 対象者及び対象者数:教師、教育委員会関係者、学校保健関係者 100名 開催数(配布数):3回開催(北海道、熊本県、岡山県) 効果:学校教育において性にかかわる指導の重要性の認識を高めることができた。	2,3,9,10,11,15	「性教育実践のための指導者講習会」 目的・内容:学校における性教育活性化のための指導者を育成する。 対象者及び対象者数:教師、教育委員会関係者、学校保健関係者 開催(配布)予定数:2回
	9,10,11,15	「JASE関西性教育研修セミナー」 目的・内容:性教育の考え方や取り組み方を伝えると同時に、その基本にある「性の健康」の重要性を認識する。 対象者及び対象者数:教師、助産師、保健師、心理・福祉関係者 50名 開催数(配布数):教師、助産師、保健師、心理・福祉関係者 50名 効果:性教育にかかわる者として、性の多様性を知ると同時に、「性の健康」の重要性を伝えることができた。	2,3,9,10,11,15	「JASE関西性教育研修セミナー」 目的・内容:性教育の考え方や取り組み方を伝える。 対象者及び対象者数:教師、助産師、保健師、心理・福祉関係者 開催(配布)予定数:2回

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
	2,3,9,10,11,15	「全国性教育研究大会」(協賛事業) 目的・内容:学校における性教育の指導内容を見直し、性教育を活性化させる。 対象者及び対象者数:教師、教育委員会関係者、学校保健関係者 400名 開催数(配布数):1回(新潟県) 効果:学校における性教育の指導内容を詳しく伝えることができた。	2,3,9,10,11,15	「全国性教育研究大会」(協賛事業) 目的・内容:学校における性教育の指導内容を見直し、性教育を活性化させる。 対象者及び対象者数:教師、教育委員会関係者、学校保健関係者 開催(配布)予定数:1回
財団法人 健康・体力づくり事業財団	5	親子でスクラム(パンフレット)作成 目的・内容:児童・生徒を対象に生活習慣病に対する認知度を高め、親については親子間で協力して予防に努めるよう啓発する。 対象者及び対象者数:一般 開催数(配布数):40,000部 効果:親、子それぞれの立場において認知度を高めることができた。	5	パンフレット「メタボリックシンドロームは内臓脂肪から始まります」増刷 目的・内容:子どもの時代からバランスのよい食事と運動をし、家族で内臓脂肪をためないよう生活をするよう啓発する。 対象者及び対象者数:一般 開催(配布)予定数:120,000部
	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10	食事バランスガイド(DVD)作成 目的・内容:食生活をおろそかにしがちな人を対象に「何をどれだけ食べたらよいか」といった大まかな目安が簡単に理解できるよう啓発する。 対象者及び対象者数:一般 開催数(配布数):8,000枚 効果:学校、家庭、地域社会などが連携して取り組むことが重要だと啓発することができた。	5	パンフレット「親子でスクラム」増刷 目的・内容:児童・生徒を対象に生活習慣病に対する認知度を高め、親については親子間で協力して予防に努めるよう啓発する。 対象者及び対象者数:一般 開催(配布)予定数:90,000部
	5	生活習慣病予防キャンペーン2007 目的・内容:流通店舗で実施した啓発イベント。来店客(親子含む)に対して、生活習慣病予防への意識を高めるよう、展示や測定、試食やサンプリングを実施。 対象者及び対象者数:一般、22,000人(延人数) 開催数(配布数):5会場10日間(東京都、埼玉県、栃木県、神奈川県) 効果:生活習慣病への認知度を高めることができた。	5	DVD「誰でも手軽に親しめる運動～親子フィットネスダンス、高齢者向け運動など～」 目的・内容:子供たちの間で広まっている運動不足の予防のため、親子で楽しめるフィットネスダンスを紹介し手軽で身近な運動を啓発する。 対象者及び対象者数:一般 開催(配布)予定数:8,600枚

健やか親子21推進協議会・参加団体の行動計画（課題1）
 -思春期の保健対策の強化と健康教育の推進-

団体名	19年度の取り組み テーマ	19年度の取り組み実績	20年度の取り組み テーマ	20年度の取り組み行動計画
			5	「生活習慣病予防」キャンペーン2008 目的・内容：流通店舗で実施する啓発イベント。来店客（親子含む）に対して、生活習慣病予防への意識を高めるよう、展示や測定、試食やサンプリングを実施。 対象者及び対象者数：一般 開催（配布）予定数：一般
			5	「医師たちとみんなで歩こう！健康日本21推進フェスタ2008」 目的・内容：家族を含めた広範な市民参加者が医療関係者と一緒に歩く「ウォーキング」。また啓発イベントとして「生活習慣予防フェア」を流通店舗で健康チェック・相談を実施し、健康づくりを啓発する。 対象者及び対象者数：一般 開催（配布）予定数：一般